

## 1. 彩の国環境大学とは

県民の皆様が人間と環境の関わりについて、理解を深め、環境に配慮した ライフスタイルや社会経済システムを確立していくための学習の場であるとともに、環境型社会の構築に向けて地域で環境保全活動や環境学習を行うリーダーを育成することを目的として埼玉県が開設するものです。

2. 無料で、オンデマンドでも実施される「彩の国環境大学」の環境学習は、皆様の環境知識アップデートに最適な学習機会をご提供します。

3. 毎年の募集は例年7月上旬前後にホームページに掲載されます。

\* 埼玉県環境科学国際センター(CESS)で検索ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/cess/index.html>

どなたでもご参加いただけますので、多くの方の参加をお待ちしております。

参加を御希望の場合は、必ず総務・学習・情報担当までお申込みください。  
詳しくはホームページをご覧ください。



## SNSでCESS情報発信中

SNS(インスタグラム、フェイスブック、YouTube)で、生態園の自然の移ろいなどCESS情報を発信中！ぜひ、ご覧ください。



# 彩かんかん & 生態園

SAI kankan

## に遊びにきませんか

「見て」「触れて」そして「ワクワクしながら」最新の環境問題について学ぶことができる体感型展示館「彩かんかん」。迫力ある映像シアター「彩かんかんドーム」や「チャレンジ・エコドライブ」「サウンドカフェ」など、体感してみませんか。

また、科学的調査研究を行うためのフィールドとするとともに、その自然環境を利用した様々な野外環境学習を行うためのフィールドとして県東部地域の昭和30年代の「里山」をモデルにビオトープ手法で復元・整備しています。散歩にとってもいい季節です。秋の生態園でちょっと散策してみませんか。



※イベントについては内容の変更又は中止になる場合があります。

来館の前には必ずホームページでご確認ください。

環境科学国際センター 検索





## 彩の国環境大学修了生の会は

「環境問題解決はできることから始めよう」をモットーとして活動しています。あなたも一緒に始めませんか！

当会は、埼玉県環境科学国際センターが毎年開催している「彩の国環境大学」の第1回修了生が1998年に設立しました。現在は、環境問題に深い関心を持たれている有志・団体の方と一緒に、環境課題全般に関する解決に向けた啓蒙・知識の普及、実践活動を行うことを目的に県内全域で活動をしています。(会員数66名 2023/3現在)

【会員になるには】彩の国環境大学修了生及び環境問題全般(地球温暖化、プラスチックを含む化学物質、資源循環、食品ロス、生態系、自然観察会など)に関心のある方(埼玉県以外の方も可能)

【会費】年会費制 ※入会金は不要

◎一般個人会員:3,000円 ◎学生会員1,000円 ◎団体会員3,000円以上

【会員の活動】当会・外部関係団体主催の環境イベント及び地球温暖化防止、化学物質、生活循環資源、自然環境・教育の4部会の情報交換会(毎月1回)に自由に参加出来ます。相互に尊重しつつ、自由に意見交換をすることが会の原則です。

【申込・問合せ】代表 小林光春 ([koba3286mk@jcom.home.ne.jp](mailto:koba3286mk@jcom.home.ne.jp)) 総務部 藤徹 ([uji2015@nifty.com](mailto:uji2015@nifty.com))

## 【活動状況】

### ■全体活動

- 公開講演会、環境講座の開催
- 「彩の国環境大学修了生の会通信」を年4回発行
- SDGsエコフォーラム in 埼玉(実行委員)、WithYou さいたまフェスティバル、SAITAMA 環境フェア&こどもエコフェスティバル、浦和コミセンまつり等で活動の実践、発表、展示による環境問題啓発活動を展開
- その他自治体主催の環境展示会等に参加 ■研修会・見学会等の開催 ■年1回総会の開催

### ■部会活動

- 地球温暖化防止部会
  - \* 県環境部温暖化対策課が主催するイベント活動への協力・参加
  - \* 地球温暖化防止のための「我が家のエネルギー家計簿」の実践・普及\*エコライフ DAY 参加
  - \* 部員同士による環境活動の情報交換や勉強会を通して自己研鑽\*エコフォトコンテスト開催
- 化学物質部会
  - \* 県・自治体と連携して環境コミュニケーションを企業・地域住民と一緒に開催
  - \* 県環境科学国際センターの事業・環境観察局に協力参加(光化学スモッグ朝顔影響調査など)
  - \* 久喜市環境推進協議会、かすかべ環境ネットワークの会員として活動
  - \* 会員相互で化学物質に関する知識・情報・最近の動向などの勉強会を毎月実施
- 生活循環資源部会
  - \* 『食品ロス』に関する実情調査、講演会、勉強会
  - \* フードドライブ実践活動、3R 啓蒙・普及活動
  - \* 企業訪問、工場見学(食品工場、廃棄食品再活用企業など)
- 自然環境・教育部会
  - \* 生態園親子観察会(環境科学国際センター主催)における指導員派遣
  - \* 自然環境活動(トラスト地保全活動見学・見沼地区自然観察)
  - \* 環境活動研修(大宮氷川参道を歩く・ビオトープ見学研修)

### ★ 受賞歴 ★

- 2021年度 地域環境保全功労者環境大臣賞
- 2018年度 彩の国埼玉環境大賞優秀賞
- 2009年 PRTR2008特別賞
- 2006年 第7回さいたま環境賞県民大賞